

一北の子

大和第一北小学校
学校だより No. 7
平成30年10月30日



豊かな心をもった、たくましい子

<よく考える子・助け合う子・進んでやる子>

田んぼの学校(5年生)

稲葉瀧雄さんや5年生の祖父母のみなさまのご協力により、9月26日に稲刈りとはさかけを行い、10月12日に脱穀と藁切、藁まきの作業を行いました。その結果、たくさんのお米を収穫することができました。今後は、宝の発表会で収穫したお米を販売し、その売上金で鉢植えの花を購入します。そして、5・6年生で万場の独居老人宅を訪問し、その花をプレゼントします。米作りの活動が福祉の活動につながっていきます。

また12月には残った藁でしめ縄づくりを行い、新年に自分の家に飾ることにより、米作りの活動を自分の生活に生かすことができます。5年生の「田んぼの学校」は、年間を通じた貴重な体験学習であり、祖父母や地域の方の協力なしには成り立たない学習です。



PTAあいさつ運動&読み聞かせウィーク

本年度2回目のPTAあいさつ運動と読み聞かせウィークを行いました。5月に引き続き、PTA学年部と母親部のコラボレーション活動です。あいさつ運動では、①笑顔 ②大きな声 ③目を合わせて ④自分から の4つの観点で子どもたちのよい姿を見つけていただきました。保護者の方に書いていただいた子どもたちのよさは、担当の古田教諭が、給食の時間に全校児童に紹介し、そのよさを広めました。

また、読み聞かせ活動では、16名の方が自分で選んだ絵本を子どもたちに読んでくださいました。この写真のように、子どもたちは絵本を食い入るよ



うに見つめながら、お母さんやお父さんの「読み聞かせ」を聞いていました。平日のお忙しい中、ご協力ありがとうございました。この活動も、大和第一北小学校の貴重な「特色ある教育活動」の一つです。特に今年は、PTA学年部と母親部が連携して活動してくださり、いっそう価値ある活動となりました。

修学旅行の財産

10月19日と20日の2日間、6年生が京都と奈良に修学旅行に行ってきました。2日間とも旅行には最適の天候となりました。渋滞もなく、予定より1時間も早く京都に到着し、おかげで清水寺では、境内をゆっくりと回り、音羽の滝でもそれほど待つことなく、自分の願う水を飲むことができました。2日目の東大寺は、団体1番乗りで、ガイドさんから仁王門や大仏殿、大仏等の話をじっくり聞くことができました。柱の穴くぐりは、時には大行列でくぐるのを断念することもあるのですが、今年は一人も並んでいないという状態で、一人ずつゆとりをもって記念写真を撮ることができました。

しかし、それ以上にすばらしかったのは、子どもたちの姿です。お互いを思いやり、バスレクには全員が協力して参加し、声を掛け合って過ごした2日間でした。奈良の夜、猿沢の池近くのみやげ物店に全員で向かっている途中、目の不自由な方が、ドラッグストアの前で困っていました。自転車が店の前に並べられ、店の中に入ることができなかつたのです。助けを求めたその人の手を握り、足元に気をつけながら店の中までゆっくり案内した2人。そして、それを見守っていた6人。困っている人にちゅうちょなく手を差し伸べることができたことが、この修学旅行をいっそう値打ちあるものにしました。やさしさと思いやりと行動力。大和第一北小学校のすばらしい財産です。



地域で活躍し、地域の行事に率先して参加する子どもたち

和田怜也さん

大和ふれあいまつり駅伝大会 小学5・6年生の部 優勝 ジュニアサッカーA
郡上市ミニサッカー大会 Aクラス 優勝 大和ジュニアサッカーA

10月21日に行われた「やまとふれあいまつり駅伝大会」には、和田怜也さんの他にも、大中結太郎さん、籙和希さん、桑田理史さん、籙文也さん、大中陽太郎さん、大井玲奈さん、本多珠々奈さんが出場し、大会を盛り上げてくれました。

また、右の写真は開会式の様子ですが、セレモニーが始まって観客席に座っている人が少なく、寂しい様子でした。しかし、一北剣道の男子6人（青地晟良さん、大中結太郎さん、籙和希さん、桑田理史さん、籙文也さん、大中陽太郎さん）と、大和中学校のサッカー部の部員が最前列に座り、式を盛り上げてくれました。地域の行事に率先して参加し、それを盛り上げようとする一北の子どもたちや中学生の姿に、感動を覚えた一場面です。

